

# 平成16年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

## 1. フォーラムの運営

総会の開催（日程：4月22日、場所：婦人会館）

記念講演：「人が動く、地域が動く『菜の花プロジェクト』の展開」

講師：藤井 絢子 氏（滋賀県環境生活協同組合理事長）

10人委員会の開催（5回開催）

各分科会の開催

大気（8回開催）、水（5回開催）、ごみ減量・リサイクル（7回開催）、自然環境（9回開催）、事例集編集委員会（3回開催）

## 2. 主要事業

### 全体

環境（地球温暖化防止）フェアの開催（県と県民フォーラムの共催）

日常生活における地球温暖化防止の取組を促進するため、環境保全活動の事例紹介やパネル展示、体験コーナー、環境商品の展示等を通して小中学生を含めた県民に広く啓発するために開催した。

時期：平成16年7月31日

場所：大和高田市 県広域地場産業振興センター

来場者数：1800人

機関紙「環境県民フォーラムだよ！り」の発行（年2回）

目的：フォーラムの存在の外部へのアピール。フォーラム会員内の情報共有。

ページ数等：見開き4ページ、A4版

発行部数：4,000部/回

配布先：各会員、企業、関係団体、公共機関等

奈良県環境県民フォーラムニュース（毎月）

目的：フォーラム会員の交流の活性化、環境関連情報の共有。

内容：フォーラム会員主催の催し、近畿地方の環境関連のイベント・講演会、環境に関する新情報の提供。

「環境ボランティア団体の活動事例集」の改訂 <新規>

平成11年度に発行した標記事例集については、発行後5年が過ぎ環境情勢も変化していることから、その改訂を行った。

ページ数等：66ページ、A4版、121事例を紹介

作成部数：500部

菜の花プロジェクトの取り組み <新規>

初年度は県内における菜の花プロジェクトの存在を広めることを目標に、啓発活動や実践を行っている方々との交流などを行った。

平成16年4月11日 菜の花見学会参加

平成16年6月4日 滋賀県愛東町 あいとうマーガレットステーション視察

平成16年7月23日 広げよう菜の花プロジェクトの環～菜種搾油体験～開催

### 大気分科会

エコライフファミリー登録・活用事業（14年度～）

地球にやさしい暮らしを推進するため、「県民行動指針」を内容とするエコライフの実践者を募集。実践家庭に対しエコライフファミリー会員証を交付。登録会員には環境情報を提供した（年2回）。登録会員数は14～16年度で合計1,642世帯となった。

エコバスツアー（一般向け）

エコライフファミリー会員を対象に、循環型社会のモデルとして注目される「菜の花プロジェクト」の関連施設などを見学した。

日程：平成16年11月27日

場所：滋賀県愛東町 あいとうマーガレットステーション 他

参加者数：49名（スタッフを含む）

環境講演会の開催 <新規>

環境にやさしいエコライフの提案、エコライフファミリーの質的向上・拡大を図るため、エコライフファミリー会員を中心とする県民を対象に開催した。

年2回実施

1回目 平成17年1月22日 エコクッキング(小学生対象)

2回目 平成17年3月19日 講演会「暮らしとエネルギーのお話」

## 水分科会

エコ見学会(ごみ減量・リサイクル分科会と共同実施)

フォーラム会員の環境保全意識の高揚、情報共有を図るため、先進的な環境配慮型企業・施設を見学した。

日 程：平成16年10月6日

場 所：京都府長岡京市 エコの森京都 他

参加者数：25名

アクリルたわし・EM菌の活用の調査研究及び啓発 <新規>

目的：生活排水の汚染負荷の減少のために活用しているアクリルたわし、EM菌に関する調査及び活用の啓発

内容：竜田川・葛城川流域の市民まつり等の機会を捉えて出前講座的に 啓発活動を行うほか、分科会会員が行っている調査活動等を広報紙やホームページ等で紹介する。

「アース・デー2004 inなら」など大和川クリーン活動の啓発・協力  
生活排水の汚染負荷減少に向けた啓発及びフォーラムの存在の外部へのアピールをするため「アース・デー2004 inなら」等、大和川(支流も含む)浄化を目的とする活動の情報収集及び提供をした。

WAQU2調査隊事業への参加 <新規>

身近な河川の水環境を考え直すきっかけとするとともに、フォーラムの存在の外部へのアピールの機会とするため、琵琶湖・淀川水質保全機構が実施する標記事業に参加し、身近な河川の水質調査を実施した(佐保川流域等で年6回)。

## ごみ減量・リサイクル分科会

環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

ごみの減量・資源の節約のために、誰にでもすぐに行える買い物袋持参やグリーン購入等呼びかけた。

6月 フォーラムに参加しているスーパー等7社で各店が実施。

10月 県と共催。県下39事業所850店舗のスーパー、商店街等で実施。

また、マイバッグの持参を呼びかけるマイバッグキャンペーンを実施した。

時 期：10月15日

場 所：天理市本通り商店街

## 自然環境分科会

自然環境学習講座(奈良自然環境講座)

自然体験活動や自然環境教育に興味を持つ方を対象に、環境教育プログラムの体験を通じて、自然体験活動実践者の養成を図るための講座を開催した。

年2回実施

1回目 平成16年11月23日 国際奈良学セミナーハウス

2回目 平成17年 3月13日 奈良市ならまちセンター

自然体験講座 <新規>

自然環境に興味を持つ県民に広く参加してもらうことで、自然体験活動の普及を図るため、分科会会員が主催する自然体験行事を支援した。

年4回実施

1回目 平成16年 8月21日 夏休み・水辺の自然体験

2回目 平成16年10月17日 のんびり・ほのぼの葛城古道

3回目 平成16年12月19日 プロジェクトワイルド・サイエンス編 -

4回目 平成17年 3月12日 春を探す日帰りキャンプ